

宮崎県産業教育振興会生徒表彰規定

1 目的

産業教育に関し、特に優れた実績をあげた生徒や地域社会に対する顕著な貢献を行った生徒を表彰することにより、本県産業教育の一層の発展・向上を図る。

2 応募資格

本県産業教育振興会の会員校の生徒、及び部活動や団体等

3 受付期間

各年度の12月20日まで

4 選考の対象

本県産業教育に関する学校・学科に在籍する生徒個人又は団体のうち、以下のいずれかに該当するもの。

- (1) 全国規模で開催される各種競技会・コンクール等において、特に優秀な成績を収めた個人又は団体。
- (2) 新製品や新品種の開発等、本県産業に対する貢献度が特に高いと考えられる取組を行った個人又は団体。
- (3) 地域活性化へ向けた活動など、地域への貢献度が特に高いと考えられる取組を行った個人又は団体。

5 受賞の決定

学校長の推薦又は申請に基づき、宮崎県産業教育振興会会長が決定する。

6 表彰

受賞した個人に表彰状及び副賞を、団体に表彰状及び盾を贈呈する。

7 この規定に定めるもののほか、宮崎県産業教育振興会生徒表彰に関し必要な事項は別に定める。

附則

この規定は、平成19年5月25日より施行する。

宮崎県産業教育振興会生徒表彰選考に係る内規

宮崎県産業教育振興会生徒表彰規定の4に掲げる「選考の対象」は、概ね下記に該当する成果を収めた個人又は団体で、宮崎県産業教育振興会会長が適当と認めたものとする。

規定4の(1)関係

国又は県、公的団体等が主催し、多数の参加・応募者を得て、全国規模で開催される産業教育に関する競技会・コンクール等で、全国第3位以内に入賞した個人又は団体。

規定4の(2)関係

本県産業の振興に寄与する、又はその可能性の高い知的創作物に関する権利(特許権、実用新案権、意匠権、プログラム等の著作権(プログラムの著作物及びデータベースの著作物)、回路配置権、植物新品種等)や営業標識についての権利(商標権、商号権等)に係る知的所有権を取得、又はこれに準ずる成果をあげた個人又は団体。

規定4の(3)関係

地域活性化に資する取組を主体的に行い、各地域の行政、関係機関・団体等から特に高い評価を得ている個人又は団体。なお、この場合、行政機関等の推薦に基づき選考を行う。

(補足)

規定4の(3)関係

「特に高い評価を得ている」の基準例としては、

- 1 高校生の取組が、地域産業活性化の起爆剤となった。
- 2 高校生の取組や活躍により、地域や産業界の士気を大きく高めた。
- 3 高校生の取組により、地域の観光にスポットが当たるようになった。
- 4 長年地域の課題となっていた事柄が、高校生の取組により解決に至ることができたなど、多くの地域住民や産業界が認めるものを指す。